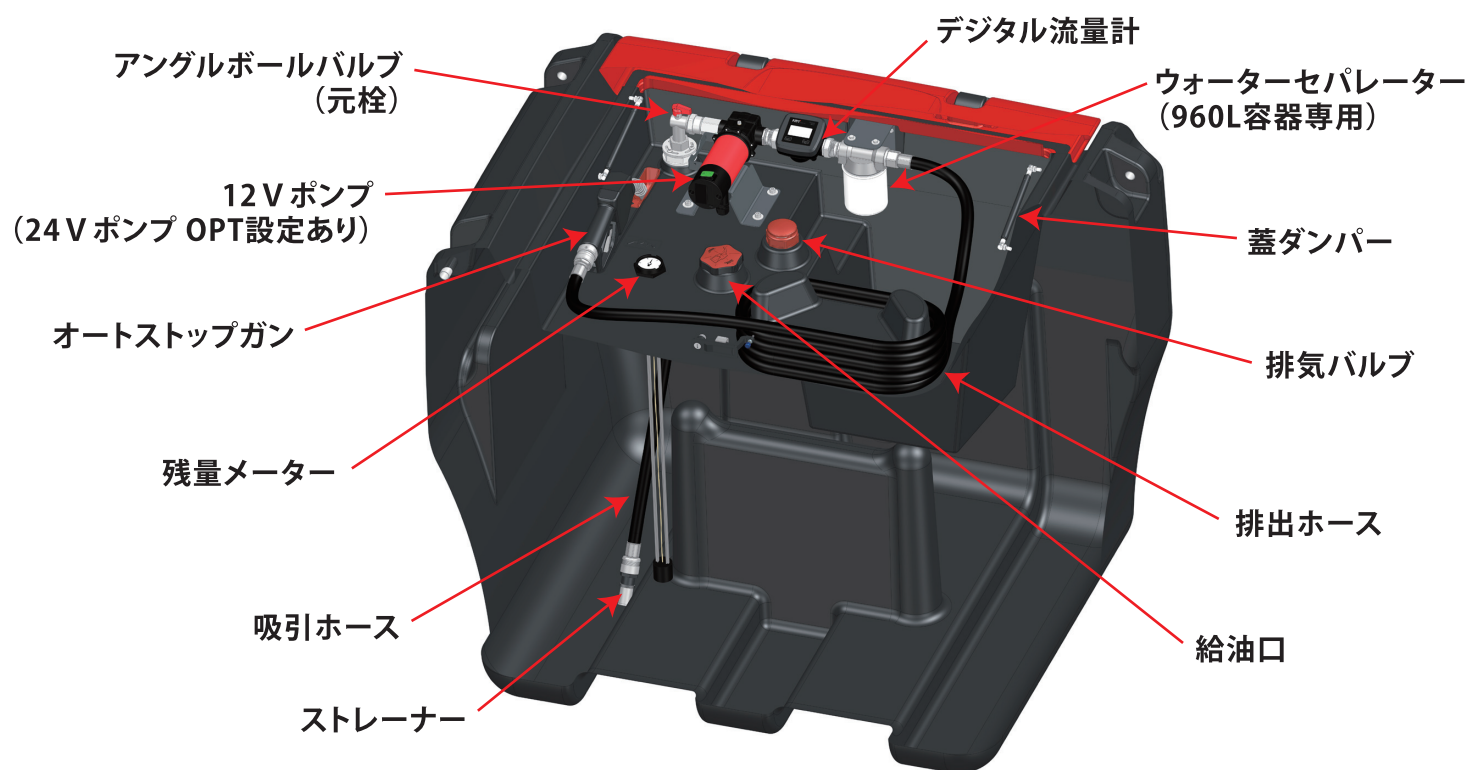


mobIMASTER[®] 960L

構成図

mobiシリーズは、企画・設計・製造・管理の全てをFMT社で行います。
容器を構成する部品は90%以上が自社工場で製造され、品質管理されている内製部品です。



PRESSOL

mobBLUE 250L/450L

アドブルー (尿素水) 運搬容器

流量計・オートストップガン付き



mobBLUE-250L



mobBLUE-450L

容器内容量	250L	450L
寸法 (mm)	1200×800×625	1200×800×912
本体重量	43kg	56kg
注油ホース長	4m	4m
吐出量	30L/分	30L/分
ポンプ電圧	24V DC / (12V OPT設定)	24V DC / (12V OPT設定)

製品の仕様は予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

【正規輸入元】

RITA 株式会社リタプラス

【取扱代理店】



[工場] 〒370-2627 群馬県甘楽郡下仁田町西野牧12080-8
[事務所] 〒371-0044 群馬県前橋市荒牧町1丁目50-9 TEL/0274-67-7832 FAX/0274-67-7833
<http://kj-juki.com/>

株式会社リタプラスは、FMT Fluid Management Technologies Swiss AG の製品である「mobIFITT」「mobIMASTER[®]」の正規輸入元です。
「mobIFITT」「mobIMASTER[®]」は、TGB Technische Beteiligungsgesellschaft AG の登録商標であり、株式会社リタプラスが独占的に使用する権利を有しています。
法人、団体あるいは個人にかかわらず、上記製品の国内正規販売店と誤認させるような記載、商標・ロゴマークなどの無断使用、製品写真又はイメージ画像等の無断使用、取扱説明書の流用・転用・複製等その他一切の侵害行為が確認された場合については、法的措置を含め、厳正な対応を取らせていただきます。

Ver. 2401

FMT Swiss AG

～ 日本の注油環境を変える ～

軽油・灯油運搬容器

危険物の規制に関する規則 (第四類・危険等級III)

国土交通省 新技術情報提供システム
NETIS 認定
燃料運搬容器 (mobIFITT, mobIMASTER)
登録番号 QS-230032-A



株式会社リタプラスはSDGsの目標達成と持続可能な社会の実現に向け運搬容器事業を通じて社会の課題解決に取り組んでいます。

詳しくは、本冊子2ページ目「運搬容器の使用で実現できるSDGsへの貢献とは」をご参照ください。



容器の特長

- ・危険物取扱資格・免許不要で使用可能
- ・UN規格を取得した、消防法適合の給油機能付き運搬容器
- ・オートストップガンを搭載。満タンになったら自動で注油ストップ

※容器は固定具で確実に固定します



mobIFITT190L



New mobIFITT350L



mobIMASTER430L



New mobIMASTER960L

mobiシリーズのラインナップを刷新！さらに、これまでの改良装備を全機種に搭載



蓋ダンパー



6mホースの標準化



給油キャップホルダー



深溝構造 暴風雨時の雨水侵入防止

※画像はイメージです。実際の製品とはデザイン・仕様が異なる場合があります。



低密度ポリエチレン製

十分なUV耐性を保持
結露しにくい材質



フォークリフトポケット搭載

フォークリフトなど
重機による荷役に対応



4箇所にワイヤー通し穴を装備

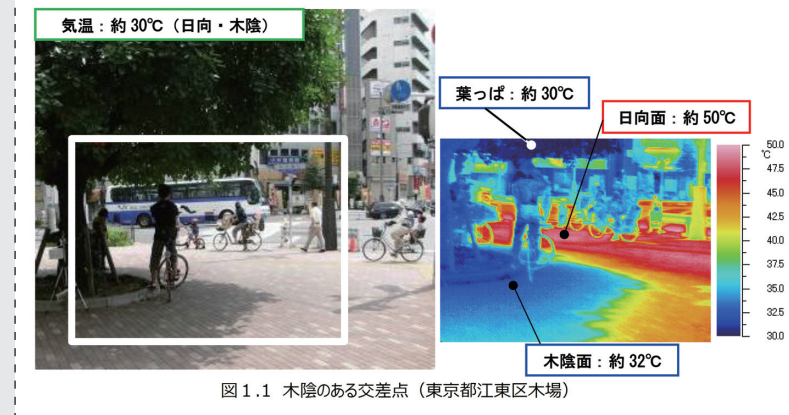
満タン充填時でも
クレーンでの吊り上げが可能



「**mobiFITT**」「**mobiMASTER**」は気候や使用環境に合わせた日本版設計仕様です。日本の気候状況や現場での使用状況をFMT本社工場へ報告します。工場での報告を受け、各機関で試験を繰り返しながら試行錯誤を重ね、日本向け商品に改良されました。当容器は、機械により荷役する構造を有する運搬容器として総務省消防庁による監査をクリアし、国内で唯一消防法適合の認定を受けた自動注油機能付きの運搬容器です。

総務省消防庁 令和4年4月 報道資料より：
UN規格を取得した給油機能と一体となった構造の運搬容器は、危険物の規制に関する規則第43条の「機械により荷役する構造を有する運搬容器」として整理することができる。

◆気候試験◆



地球温暖化やヒートアイランド現象によって、夏を感じる暑さは厳しさを増しています。日本の気温上昇は世界の平均より早い速度で上昇しており、今後も気温上昇は続くと予想されています。さらに、太平洋からの湿った風が流れ込み、気温だけでなく湿度も高いのが日本の夏の特徴です。こうした「蒸し暑さ」が容器に影響を与えていないか気候試験を行いました。

左図: 環境省「まちなかの暑さ対策ガイドライン」参照

【UN規格容器試験】収縮する危険物の摂氏55度における容器の振動・底部持ち上げ・頂部吊上げ・気密・水圧・落下等、各試験を実施。

結果: 合格。

【日本仕様容器試験】気温60度・湿度80%に設定した人工気候室に運搬容器を5時間入れ経過観察。さらに、取り出した運搬容器をフォークリフトに取り付け振動試験(写真①②③)並びに液体を充填しての落下試験。

結果: 容器変形なし。油漏れなし。

Location: Germany
Date: Nov. 11, 2021
Auditor: Kaiser Bernhard
Test machine: Climate chamber VCS³ 7150 5



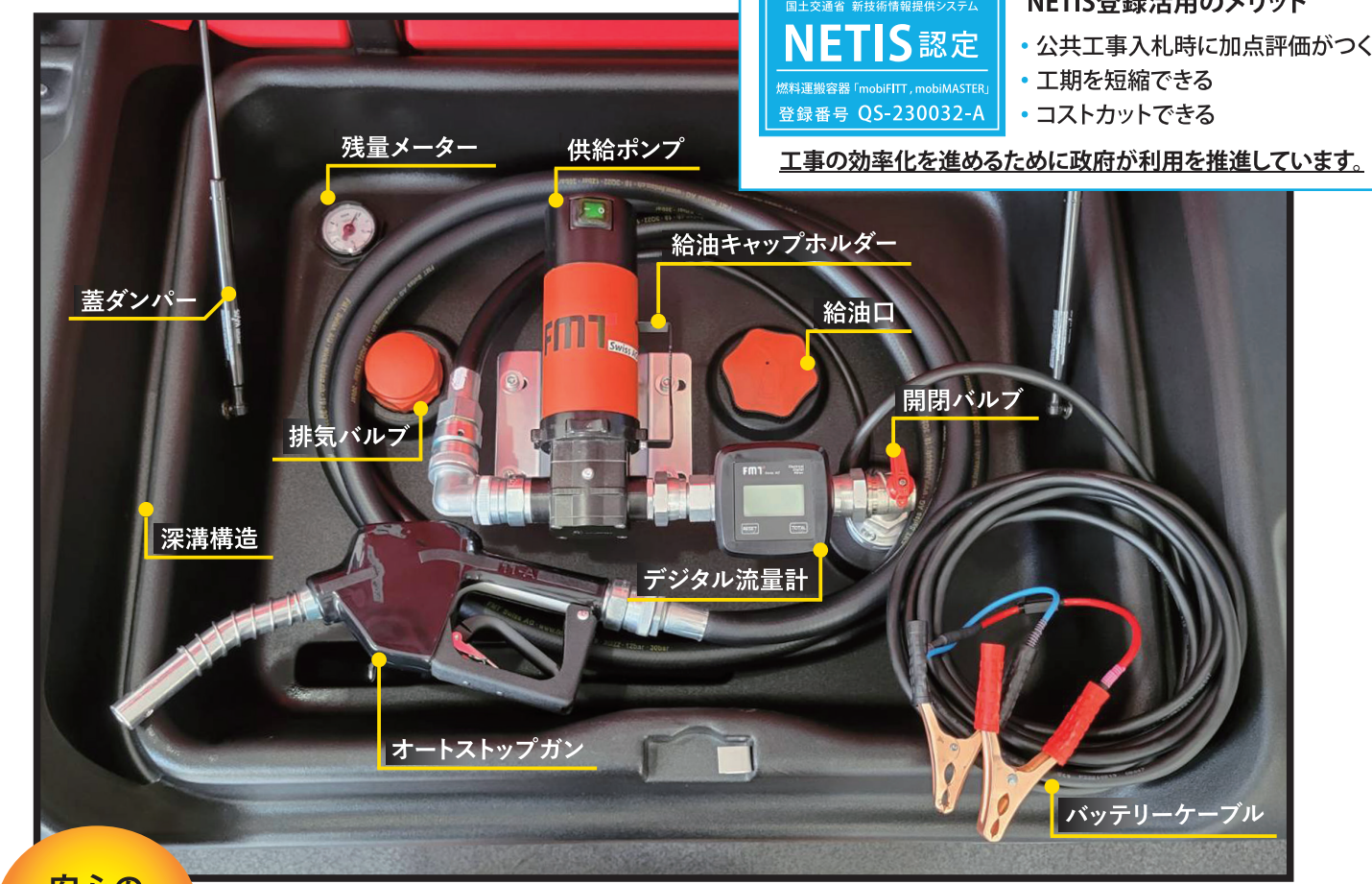
運搬容器の使用で実現できるSDGsへの貢献とは

<p>働きがいも経済成長も</p>	<p>SDGs目標8: 働きがいも経済成長も</p> <p>運搬容器を通じて労働環境をディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)に変化させよう。社会的に容認が得られる、環境に配慮した安心・安全な現場環境・労働環境の実現を!</p>
<p>産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>SDGs目標9: 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>林業・土木・漁業を支える燃料供給インフラの環境改善に貢献し、環境に配慮した供給環境を実現させます。災害などで燃料供給のインフラ崩壊があっても、緊急時におけるインフラ供給を可能にします。</p>
<p>海の豊かさを守ろう</p>	<p>SDGs目標14: 海の豊かさを守ろう</p> <p>燃料の海洋・土壌への垂れこぼしを防ぎ、海洋および海岸の生態系の回復に貢献します。</p>
<p>陸の豊かさを守ろう</p>	<p>SDGs目標15: 陸の豊かさを守ろう</p> <p>燃料の垂れこぼしによる土壌汚染から森林を守り、森林環境の回復に貢献します。</p>
<p>パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>SDGs目標17: パートナーシップで目標を達成しよう</p> <p>環境に配慮し、かつ安全で効率の良いヨーロッパ並みの注油環境を、日本各地のモビステーション(運搬容器協力店)と共に実現させる。</p>

mobiFITT® 190L 注油ホース6m / 8m
mobiFITT® 350L 注油ホース6m
mobiMASTER® 430L / 960L 注油ホース6m



容器内部構造 (写真: mobiMASTER430L)



NETISに登録認定されました!
 NETIS登録活用のメリット
 ・公共工事入札時に加点評価がつく
 ・工期を短縮できる
 ・コストカットできる
 工事の効率化を進めるために政府が利用を推進しています。

安心の保証付き

容器本体は5年間、その他の付属品は1年間(排出ホース・バッテリーケーブルを除く)の保証が付いているので安心してご使用いただけます。なお、交換部材は国内で常時在庫管理しています。

	mobiFITT	mobiFITT	mobiMASTER	mobiMASTER
容器内容量	190L	350L	430L	960L
寸法(mm)	1200×800×625	1210×808×782	1200×800×912	1400×1050×1143
本体重量	43kg	51kg	60kg	96kg
満タン時重量	212kg	349kg	426kg	912kg
注油ホース長	6m / 8m	6m	6m	6m
運搬車種	軽トラック・軽貨物車	軽トラック・軽貨物車	2tトラック等	2tトラック等
ポンプ電圧	12V DC	12V DC	12V DC / (24V OPT設定)	12V DC / (24V OPT設定)
吐出量	35L/分	35L/分	54L/分	35L/分 / (54L/分)
ヒューズ	25A	30A	40A / (25A)	30A

製品の仕様は予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

軽油・灯油運搬容器「mobiFITT , mobiMASTER」

NETIS技術登録完了のご案内

運搬容器の納入先 / 災害時および防災用途としての運搬容器の活路

FMT社製軽油・灯油運搬容器「mobiFITT , mobiMASTER」の納入先・活躍先について、ゼネコンや土木・建設会社、ANAグループ、JRグループ、国立大学、電力会社、球場、漁協組合、森林組合など、この4年間で大きな広がりを見せています。発売当初は予想だにできなかった業界や分野での活躍を目にし、今後の運搬容器の更なる活躍の場の広がり大きな期待を寄せています。

また、新年早々に発生した能登半島地震では、石川県輪島市周辺で道路が寸断され、小型ローリー車での燃料供給が不可能になった地域で、mobiFITT,mobiMASTERが緊急の燃料運搬やスポット給油に貢献しています。サービスステーションが利用できない場合や、小型ローリー車が入れない現場は、クローラ車などに容器ごと積み替えて供給ができます。

さらに、mobiFITT,mobiMASTERは、国連（UN）規格に適合した燃料運搬容器のため、陸路や海路だけでなく、飛行機やヘリコプターでの空輸も可能です。

認証マーク	陸上輸送	海上輸送	航空輸送	認証機関
UNマーク	○	○	○	日本船舶用品検定協会
KHKマーク	○	×	×	危険物保管技術協会

災害時には、電気やガスなどのライフラインが止まり、燃料の不足も想定されます。そのような時に軽油や灯油を安心安全に運搬・給油できる容器があれば、ライフラインの維持を支えることができます。

そして、災害に備えるという観点からも、防災・災害時におけるmobiFITT,mobiMASTERの活用の可能性にも、ぜひこの機会に目を向けていただければ幸いです。

RITA株式会社 **株式会社リタプラス**

お問合せ先：営業企画部

TEL/050-3507-7376 FAX/050-3458-0682

HP/www.ritaplus.jp

この度、FMT社製軽油・灯油運搬容器「mobiFITT , mobiMASTER」シリーズのNETIS登録が完了いたしましたことをご案内いたします。（ただし、mobiBLUE製品は除く）



<NETIS認定ステッカー>

NETISとは、新技術提供システム（New Technology Information System）の頭文字をとった言葉で、国土交通省が運用する新技術の活用のためのデータベースのことです。

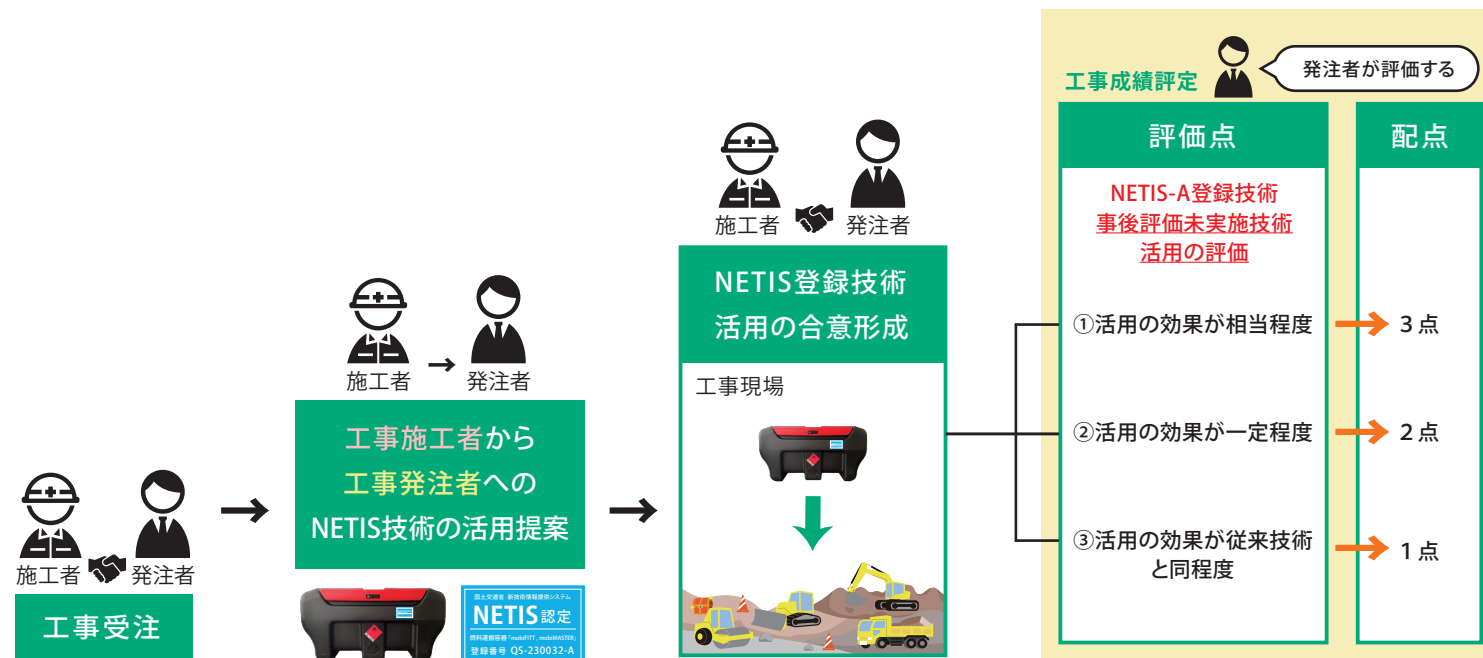
NETISに登録された技術は、施工時に施工者がNETISの技術活用を提案し、現場で使用された場合に工事成績評価の加点対象となります。

工事成績評価におけるNETIS技術活用評価の流れにつきましては、次ページからをご参照ください。

工事成績評定におけるNETIS技術活用評価の流れ

(NETIS-A 事後評価未実施技術)

NETIS登録技術は全ての公共工事で申請でき、工事成績評定の加点対象となります。



評価判断基準

- ①「相当程度」とは、大幅な工期短縮や飛躍的な施工の効率化が図られた技術など、工事推進に対して大きな効果がもたらされたと判断される場合。
- ②「一定程度」とは、従来技術と比較して効果が認められる技術であっても、活用した工事全体としては影響が小さいと判断される場合。

工事成績評定においてNETIS加点を受けるためには？

- ① **工事施工者**が活用したい「NETIS登録技術」の活用提案を**工事発注者**に行う。
- ② 工事終了後に、**工事発注者**がNETIS登録技術の工事への活用の効果を**審査項目別運用表**「5.創意工夫/新技術活用」の加点基準に基づいて加点評価を行う。

NETIS登録技術の加点基準と評価記入箇所について

(NETIS-A 事後評価未実施技術)

別紙-1⑧

審査項目別運用表

審査項目	細別	工夫
5. 創意工夫	I. 創意工夫	【働き方】 【働き方の加点】 【その他】
	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 情報化施工技術（一般化推進技術、実用化検討技術及び確認段階技術に限る）を活用した工事。（使用原則化工事を除く） ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 	
	<p>【新技術活用】 「新技術活用」においては、以下の5項目により、複数の技術の評価を可能とするが、最大3点の加点とする。以下の項目の評価にあたっては、活用効果調査書の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査表、新技術活用計画書・実施報告書等を確認した上で評価する。ただし、加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措置を行わないものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> (該当技術数:) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。 ※本項目は3点の加点とする。 <input type="checkbox"/> (該当技術数:) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。 ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> (該当技術数:) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。 ※本項目は1点の加点とする。 <input type="checkbox"/> (該当技術数:) NETIS登録技術のうち事後評価未実施技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活 	

【新技術活用】

「新技術活用」においては、以下の5項目により、複数の技術の評価を可能とするが、最大3点の加点とする。
以下の項目の評価にあたっては、活用効果調査書の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査表、新技術活用計画書・実施報告書等を確認した上で評価する。ただし、加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措置を行わないものとする。

- (該当技術数:) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。 ※本項目は3点の加点とする。
- (該当技術数:) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。 ※本項目は2点の加点とする。
- (該当技術数:) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。 ※本項目は1点の加点とする。

記述評価 (レマークを付した評価内容を詳細記述)	<input type="checkbox"/> 環境保全に関	【創意工夫の詳細評価】工夫の内容及び具体的な内容を記載
	評点: _____ 点	

- ※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- ※2. 評価は各項目において1つレ点が付されれば1、2、3点で評価し、最大7点の加点評価とする。
- ※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
- ※4. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。